

# 日本鐵道史 中篇

## 官私鐵道並進時代

自明治二十六年  
至同三十九年度

### 第九章 全國鐵道線路調査

鐵道局長官  
ノ具申

明治二十三年六月井上鐵道局長官ハ内閣總理大臣ニ具申シテ北陸外二線ノ起業ヲ請ヒ併セテ全國内線路豫測費ノ支出ヲ求メタリ其理由ニ曰、本州、四國、九州ニ於テ將來漸次鐵道ヲ敷設シ其利用普及ヲ圖ルヘキ線路多キハ瞭然タルヲ以テ國力民度ノ進歩ニ隨ヒ緩急ノ順序ヲ逐ヒテ其敷設ヲ實施スルノ方案ヲ立ツルハ亦今日ノ急務タルヘシ、然ルニ是等線路大體ノ位置方向ヲ豫定スルニハ先ツ適當ナル技術員ヲ派シ各所ニ就テ線路ヲ概測シ運輸上ノ關係等ヲ詳ニ調査セシメザルヘカラズ、今此概測調査等ニ要スル時日ト費用トヲ考フルニ凡二箇年ニ金六七萬圓ノ支出ヲ要スヘシト、然レトモ該具申ハ未タ採納ヲ得ルニ至ラザリキ〔第六章第五節參照〕

衆議院ニ於  
ケル鐵道擴  
張方法取調  
ノ動議

線路調査ニ  
關スル鐵道  
廳長官ノ具  
申

然ルニ明治二十四年二月第一回帝國議會ニ於テ衆議院議員佐藤里治ハ鐵道擴  
張方法取調ノ爲特別委員ヲ置クノ動議ヲ提出シタリシカ會期最終日ノ日程ニ  
上リタル爲議事ニ入ラズシテ閉會ニ至リシト雖之カ賛成者ハ全院議員ノ過半  
數ニ上リシ如キハ注目スヘキ事實ニシテ乃チ國家將來ノ大計上線路調査ノ必  
要已ニ眼前ニ迫リ來レルヲ示セシカハ鐵道廳長官ハ明治二十四年四月ヲ以テ  
內務大臣ニ意見ヲ具申シタリ、其要ニ曰、官設鐵道計畫濟ノ線路五百五十哩ハ已  
ニ悉ク敷設ヲ竣リ僅ニ目下施工中ナル碓氷峠ノ開鑿ヲ殘スノミニシテ私設鐵  
道ハ會社ノ成立セルモノ十有七、其敷設見込線路延長凡一千八百餘哩ニシテ已  
ニ竣功セシモノ凡九百哩ナリ故ニ官私線ヲ合セ既成鐵道ノ總延長ハ大略一千  
五百哩ニ達セリ、之ヲ十年前以前僅ニ一百哩許ニ過キザリシニ比スレハ長足ノ進  
歩ナリト稱スヘキカ如シト雖今全國ノ地圖ニ就キ是等既成鐵道ノ位置方向及  
延長ヲ觀察シ且ツ地積、民口、物産等運輸交通上ニ關係アル事項ニ對照シ我邦ノ  
鐵道ハ之ヲ以テ完全ニ其利用ヲ普及セシムルヲ得ルヤ否ヤヲ考覈スルニ斷シ  
テ尙ホ大ニ不足ナリト言ハザルヲ得ズ、而シテ此鐵道事業ヲ擴張シ其利用ヲ全  
國ニ普及セシムル方法手段如何ト言フニ總テ鐵道ヲ國家ノ事業トシ政府ニ於

テ自ラ敷設經營ノ事務ヲ負擔スルカ或ハ私設鐵道會社ヲシテ專ラ敷設ヲ計畫  
施行セシメ政府ハ更ニ之ヲ管理監督シ間接ニ獎勵誘導スルノミノ政略ヲ取ル  
カ或ハ政府モ若干ノ線路ヲ官設トシテ敷設經營シ私設ヲ企圖スルモノハ從前  
ノ如ク之ヲ許可スルカ三者ノ内其一ヲ擇フノ外ナカルヘシ、抑、官設私設ノ得失  
ニ就テハ國情民力若クハ時勢ノ如何ニ隨テ判決スルノ外ナキモノノ如ク未タ  
何レノ時何レノ國ニモ適用スヘキ確乎タル定論アルヲ聞カズ、目下我邦私設鐵  
道會社ノ業務實況如何ヲ觀ルニ假免狀ヲ下付シ線路實測ヲ許可セラレタル後  
一箇年ヲ經ルモ未タ其測量ヲモ完了セザルモノアリ、北陸鐵道、山形鐵道ノ如キ  
是ナリ、本免許狀ヲ下付セラレ敷設ヲ許可セラレタル後已ニ兩三年ヲ經ルモ未  
タ起工セザルモノアリ、甲信鐵道、總武鐵道ノ如キ是ナリ、又山陽鐵道、九州鐵道ノ  
如キハ已ニ線路ノ一部分ヲ竣功シ運輸營業ヲ開キ世人ノ望ヲ屬スルコト最モ  
厚キニ拘ラズ營業上ノ收利ハ豫期ノ如クナラズ、資金ノ募集上困難多キヲ以テ  
今ヤ逡巡シテ其一部ノ工事ヲ中止セントスルノ危運ニ遭遇セリ、故ニ大ニ鐵道  
事業ヲ發達セシメテ全國樞要ノ地ニ普及スル線路ヲ悉ク敷設スルカ如キ大業  
ハ之ヲ私設會社ニ望ミ難キハ實ニ瞭然タリ、然レハ假令全國ノ鐵道ヲ擧ケテ政

府自ラ之ヲ經營スルニ至ラズトモ差向敷設ヲ要スヘキ線路ハ政府ニ於テ之カ敷設ニ著手スルハ國家大計上最緊至要ノ事ナリト信ス、果シテ然ラハ第一ニ全國内將來敷設ヲ要スル線路ヲ調査シ其緩急順序等ヲ考察スル亦甚タ緊急ノ事ナルヘク而シテ其調査ノ方法ハ各線路ニ就キ先ツ地形ノ大體ヲ案シ鐵道ヲ敷設シ得ヘキヤ否ヲ踏査シ傍ラ民口物産等運輸營業上ニ關係アル事項ヲ精査シ直接ニ鐵道ノ開通ニ依テ起ルヘキ便益ヲ商量シ敷設ノ價値アルヤ否ヲ考究シ尙ホ線路ニ依テハ數年内ニ起工スルノ見込アルモノハ實地ニ就キ豫測ヲ要スルカ故ニ少クモ兩三年ノ時日ヲ要スヘキ見込ナリトス、依テ二十五、二十六兩年度ニ於テ繼續費トシテ全國線路調査費金六萬圓ノ支出ヲ要求ス、抑、本件ハ客年六月内閣總理大臣ニ呈セシ意見書中ニモ之ヲ詳陳シ當時已ニ二十四、二十五兩年度ニ於テ其費額ヲ支出セラレンコトヲ請議セシニ裁可ノ令ヲ得ルニ至ラズシテ止ミタルモノナルモ此上躊躇スルニ於テハ益、時機ヲ失フノ恐アリ、且ツ全體輿論ノ傾向モ鐵道ノ如キハ之ヲ國家ノ事業トシテ大ニ其擴張ヲ希望スルハ衆議院ニ於テ全議員半數以上ノ同意ヲ以テ鐵道擴張方法取調ノ動議ヲ出シタル事實ニ徴スルモ推知スルヲ得ヘシ、依テ此際時機ヲ失セザル如ク全國鐵道線路ノ調査ニ著手シ且ツ同時ニ重要ナル線路ノ敷設ニ著手シ國家ノ利益ヲ増進スルヲ得ントスト、内務大臣ハ鐵道廳長官具申ノ趣旨ニ依リ經費ヲ要求シ政府ハ線路調査費六萬圓ヲ三箇年度ノ繼續費トシテ豫算ニ掲ケタリシカ衆議院解散セラレタルヲ以テ翌二十五年五月第三回帝國議會ニ之ヲ提出シタリ、而シテ衆議院ハ其總額一割ヲ減シ貴族院亦衆議院ノ修正ヲ可トシタレハ總額ハ五萬四千圓ト爲レリ、其年度別左ノ如シ

金五萬四千圓

全國鐵道線路調査費

内 譯

金二萬二千五百圓

明治二十五年

金二萬七千五百圓

明治二十六年

金四千圓

明治二十七年

然ルニ第三回帝國議會ニ於テ鐵道敷設法案兩院ヲ通過シ法律第四號ヲ以テ公布セラレ中央線以下九線路ノ實測調査ハ第一ニ之ヲ施行スルノ必要ヲ生シタリ、而シテ之カ調査費ハ當初全國鐵道線路調査費中ヨリ支出スヘキ豫定ヲ以テ該豫算ヲ編成シタルモノナルモ鐵道敷設法第十條ノ所要ニ應スル爲ニハ最モ

實測豫備  
金支出

緻密ナル實測調査ヲ爲スノ必要アルニ由リ尙ホ多額ノ費用ヲ増加セザレハ完了スル能ハザルヲ以テ二十五年六月十七日鐵道廳長官ハ第一期線實測費トシテ六萬六千圓ノ豫備金支出ヲ稟請シタリ而シテ同月二十三日之ヲ更正シテ五萬二千二百圓ト爲シタリシカ政府ハ稟請ノ如ク之ヲ二十五年第二豫備金ヨリ支出シタリ

線路取調委  
員

明治二十五年七月六日鐵道廳ニ線路取調委員ヲ置キ委員規則並處務順序ヲ定メタリ乃チ線路取調委員ハ全國鐵道線路調査並ニ鐵道敷設法第七條ニ掲クル線路實測及比較線路調査ニ從事スルモノニシテ其委員ヲ十五名以內トシ委員中ニ監督員五名以內ヲ置キ監督員中ノ一名ヲ委員長トシ監督員ハ調査及實測ニ係ル事項ヲ監督シ委員長ハ監督員ノ首班トシテ長官ノ命ヲ受ケ調査及實測ニ係ル事務ヲ統理スルモノトセリ翌七日技師工學博士原口要ヲ委員長トシ技師増田禮作、同小川資源、同仙石貢ヲ委員及監督員トシ技師野村龍太郎、同佐武正章、同木村懋ヲ委員トシ之ニ屬、技手、雇若干ヲ附シ二十二日ニ至リ技師新居楠次郎ヲ委員トセリ、同日監督員擔任區域ヲ定メ中央線八王子名古屋間ハ技師原口要、福嶋青森間ハ技師増田禮作、新潟線及敦賀富山間ハ技師小川資源、山陰線、舞鶴

線路調査ノ  
爲定員増置

線、和歌山線ハ技師仙石貢ノ擔任トシ又同日ヲ以テ線路調査及測量心得書十五項ヲ定メタリ、八月四日ニ至リ監督員擔任區域ヲ變更シ中央線、北陸線ハ技師原口要、山陽線、九州線ハ技師増田禮作、新潟線、福島青森線ハ技師小川資源、山陰線、舞鶴線、和歌山線ハ技師仙石貢ノ擔任トセリ、同月十一日勅令第七十二號ヲ以テ鐵道廳定員ヲ改正セラレ鐵道線路調査ノ爲技師五名、屬十名、技手四十名増置セラレタリ

線路調査ノ  
結果ヲ議會  
ニ報告ス

是年八月六日以來委員等ハ各方面ニ向テ出發シ測量調査ニ著手セシカ是等實際ノ結果ハ第四回帝國議會ニ報告スヘキモノナルカ故ニ委員等ハ之カ作業ヲ速ニシ翌二十六年二月ヲ以テ結了ヲ告ケタリ、其調査線路中(一)中央線八王子甲府間、御殿場甲府間、甲府諏訪間、諏訪名古屋間、伊那線、參河經過線、清内路經過線、諏訪名古屋間、筑摩線(二)北越線、前橋新潟及新發田間、豐野新潟及新發田間、直江津新潟及新發田間(三)近畿線ノ内舞鶴線、京都舞鶴間、土山舞鶴間、舞鶴余部間(四)近畿線ノ内和歌山線、高田和歌山間、八木和歌山間、大阪和歌山間(五)山陰、山陽連絡線、姫路鳥取境間、岡山、津山境間、勝山經過線、倉吉經過線、倉敷境間ハ比較線決定ニ關スル法律案ノ參考トシテ政府ハ之カ調査ノ結果ヲ帝國議會ニ報告シ外ニ福島青森

線路調査掛

間及北陸線ニ就テハ調査ノ結果ニ依リ明治二十六年年度以降ニ於ケル建設費ノ豫算ヲ編成シ共ニ該議會ニ提出シタリ  
 明治二十六年二月十五日線路取調委員ヲ廢シ更ニ線路調査掛ヲ置キ其章程ヲ定メ鐵道敷設法第一期以外ニ屬スル全國各地ニ於ケル將來敷設ノ見込アル顯要線路ノ調査ニ從事セシメ技師工學博士原口要ヲ調査掛長トシ技師野村龍太郎同大屋權平同久野知義同木村懋ヲ調査掛トセリ

全國鐵道線路調査費

全國鐵道線路調査費明治二十六年年度ノ豫定年割額ハ二萬七千五百圓ナリシモ第四回帝國議會ニ於テ同年度豫算ヲ議スルニ當リ二萬二千七百六十二圓ニ削減シタル爲不足ヲ生シ二千六百四十二圓ノ補充ヲ要求スルノ已ム無キニ至リ翌二十七年年度亦四千圓ナレハ到底不足ヲ免レズ依テ第二豫備金ヨリ三萬七百八十二圓五十五錢ヲ支出シ尙ホ金五千九百八十二圓五十二錢五厘ヲ追加支出シタリ然ルニ同年度ニ於テハ戰役ノ爲軍用鐵道ノ敷設或ハ朝鮮ニ於ケル軍路ノ調査又ハ鐵道隊編成等ノ爲臨時鐵道員ヲ要スルコト多クシテ大ニ技術者ノ不足ヲ來シ線路調査ハ殆ト中止ノ姿ト爲リ該年度ニ調査ヲ結了スルコト能ハズシテ調査費五千七百三十圓三錢九厘ノ殘額ヲ生シタレハ第七回帝國議會ノ

全國鐵道線路調査表

協賛ヲ經テ二十八年年度ニ之ヲ繼續支出シタリ斯ノ如クニシテ全國鐵道線路調査費決定總額ハ金八萬八千六百六十九圓七錢五厘ニ達シ之ニ第一期線實測費金五萬二千二百圓ヲ加フレハ合計金十四萬八千六百六十九圓七錢五厘ト爲リ之ニ對スル實際仕拂額ハ金十三萬二千八百四十四圓三十二錢四厘ナリトス  
 線路調査ハ明治二十五年以來三年九箇月ノ日子ヲ費シ二十九年三月下旬ヲ以テ結了シタリ其調査線路ハ一百五十五線ニ互リ就中採擇線ハ一百一線比較線ハ五十四線ニシテ其總哩程七千九百二十六哩トス二十九年五月二十三日遞信大臣ハ全國鐵道線路調査表ヲ調製シテ內閣總理大臣ニ報告シタリ即チ左ノ如シ

全國鐵道線路調査表

中央線

線名	採擇線又ハ比較線	區間	經過地	哩數	最急勾配	建設費		鐵道純益	
						合計	每一哩	合計	割合
(一)中央線	採擇線	八王子間 名古屋	甲府・下諏訪・中津川・多治見	三三三哩	四十分ノ一	二七,一〇七,七五七圓	三三六圓	一,八〇〇圓	〇.一〇

北中央 陸連 絡線		(一) 高山線	(二) 篠井線	(三) 富士川線
採擇線	小區分	採擇線	採擇線	採擇線
山	山	山	山	山
古川町	金山・高山・古川	關・太田・金山	飯田・清内路・中	飯田・十日町・長
一五〇〇	八〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
五十分	五十分	五十分	五十分	五十分
七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇
八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇
二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇

北陸線		(一) 敦富線	(二) 岐多線
採擇線	小區分	採擇線	採擇線
山	山	山	山
關・上有地・金山	關・上有地・金山	關・上有地・金山	關・上有地・金山
八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
四十分	四十分	四十分	四十分
七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇
八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇
二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇

中越線		(一) 敦富線	(二) 七尾線
採擇線	小區分	採擇線	採擇線
山	山	山	山
飯・山	飯・山	飯・山	飯・山
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
六十分	六十分	六十分	六十分
七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇
八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇
二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇

北越線		(一) 敦富線	(二) 七尾線
採擇線	小區分	採擇線	採擇線
山	山	山	山
飯・山	飯・山	飯・山	飯・山
一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
六十分	六十分	六十分	六十分
七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇	七,〇〇〇,〇〇〇
八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇
二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇

北越陸  
連絡線  
第九章 全國鐵道線路調查

北越羽連絡線

(一) 岩越線	採擇線	新郡	堀内・熱海・磐梯	100,700	三十分ノ一	六九七,九三三	六六六七八	103,556	10,184
白河線	比較線	新白	若松・山都・津川	106,633	三十分ノ一	八三三,四〇〇	八〇,四四〇	104,777	10,177
本宮線	同	新本	湯本・小沼崎・若松・山都・津川	100,000	三十分ノ一	六九三,〇七九	六九,一三四	103,184	10,184
(二) 羽越線	採擇線	新米	岩根・熱海・磐梯・若松・山都・津川	33,035	四十分ノ一	五五九,六〇五	八七,九九九	二七,五七五	〇,〇〇〇
(三) 新發田線	同	新發	沼澤・黒川	39,733	四十分ノ一	五,九二五,九五	高,七三三	四三,九九九	〇,〇〇〇
(四) 野岩線	同	今若	山内・津川・赤谷	36,333	三十分ノ一	六,三五六,九五	九三,八三四	二〇,四九九	〇,〇〇〇
(五) 酒屋線	同	新酒	横川・小沼崎	36,000	百分ノ一	一〇七,四九九	六,六六六	一八,九九九	〇,177

奥羽線

(一) 奥羽線	採擇線	青福	米澤・山形・新庄	298,333	三十分ノ一	一,五八七,三六六	五,一五二	二八,三三六	10,177
(二) 酒田線	採擇線	新酒	横手・秋田・弘前	33,333	六十分ノ一	二七〇,七三三	八八,〇〇〇	三三,〇九九	〇,〇〇〇
同	比較線	船酒	本合海・松嶺	33,333	六十分ノ一	三三六,〇七七	一〇四,七七七	三二,八八八	〇,〇〇〇
(三) 石巻線	採擇線	小石	八向・松嶺	17,000	百分ノ一	四,四四九九	二六,五九九	二〇,四九九	〇,〇〇〇
(四) 陸羽線	同	小石	鹿又・涌谷	36,000	四十分ノ一	六六,一〇,六六六	二九,八九九	三九,九九九	1,000

羽越線

(一) 奥羽線	採擇線	天童	愛子・關山・川原	33,333	三十分ノ一	四,〇〇〇,〇〇〇	一一,三〇八	二〇,八八八	〇,〇〇〇
(二) 横手線	比較線	神手	愛子・關山	33,333	三十分ノ一	三,三三三,三四四	一一,五〇六	一六,六〇〇	〇,〇〇〇
同	比較線	黒手	煤孫・小松川	33,333	四十分ノ一	三,二二八,四四四	九,二二二	損,五七〇	〇,〇〇〇
(三) 盛岡線	同	横手	豐澤・新町・小繫	33,333	三十分ノ一	八,二〇七,五一一	一四,三三六	損,〇,〇〇〇	〇,〇〇〇
同	同	盛岡	栗石・新町・湯田・上小繫	33,333	三十分ノ一	四,〇六二,四四四	七,四八六	七,七八九九	〇,〇〇〇
同	同	大盛	栗石・生保内・角館	33,333	三十分ノ一	三,八六三,四九九	八,七六〇	二四,四九九	〇,〇〇〇
(六) 宮古線	採擇線	宮盛	門馬・川井・茂市	33,333	三十分ノ一	六,七三三,六六六	一一,八八八	一八,四九九	〇,〇〇〇
同	比較線	同	大川・茂市	33,333	十六分ノ一	七,二六六,六六六	一一,九九九	二〇,九九九	〇,〇〇〇
同	同	山花	上ノ瀬・遠野・大槌	33,333	三十分ノ一	九,〇〇〇,七七七	一四,八八八	二〇,九九九	〇,〇〇〇
同	同	山黒	同	33,333	三十分ノ一	九,二二二,九九九	一四,九九九	二〇,九九九	〇,〇〇〇
同	同	山黒	同	33,333	三十分ノ一	九,二二二,九九九	一四,九九九	二〇,九九九	〇,〇〇〇
同	同	山黒	同	33,333	三十分ノ一	九,二二二,九九九	一四,九九九	二〇,九九九	〇,〇〇〇
(七) 野邊地線	採擇線	大野	細有・戸田・名部・大	33,333	四十分ノ一	二,六六六,九九九	四,三三三	二〇,九九九	〇,111

武常總線

羽越線	採擇線	新發田	村上・鶴岡・鹽	1,333,333	四十分ノ一	八,四四八,四七七	五,三三三	一一,三三七	〇,111
-----	-----	-----	---------	-----------	-------	-----------	-------	--------	-------

(一)岩沼線	採擇線	水戸	高萩・平・中村	二七、六	百分ノ一	八、二六、八	六、三三	二五、五〇一	一〇、五九
(二)平線	同	郡	上小川・三春	四、三	四十分ノ一	二、八五、九	五、八〇	二五、五〇	一〇、〇四
(三)上土線	同	浦野	流山	本線ハ日本鐵道會社ノ實測ニ係ルカ故ニ茲ニ其哩程工費等ヲ記入セズ					

房總線

(一)房總線	採擇線	千葉	曾我野・八幡・姉ヶ崎	三、五	百分ノ一	七五、一	三、五七	一、二七	一〇、一八
(二)木更津線	同	木更津	貞元・加知山	四、〇	六十分ノ一	一、八七、八	五、四六	五、九四	一〇、三九
(三)館山線	同	館山	佐原・小見川・野尻	四、七	百分ノ一	一、五七、八	三、七四	六、七九	一〇、〇七
(四)銚子線	同	銚子	飯岡・成東・八街	四、七	百分ノ一	一、八九、六	四、三五	六、九二	一〇、三三
(五)成東線	比較線	同	鋪木・成東・八街	四、四	百分ノ一	一、四九、九	三、五一	五、九〇	一〇、四四
(六)宮線	採擇線	勝一ノ宮	東金・茂原	三、五	百分ノ一	五八、四	二、八九	一、七四	一〇、〇〇
			長者町・岩和田	一、八	六十分ノ一	八四、〇	四、〇	一、七	一〇、〇〇

相武線

(一)八王子線	採擇線	八王子	小山・原町田	二、五	百分ノ一	九六、三	三、八八	四、九	一〇、八
(二)片瀨線	同	茅ヶ崎	片瀨	九、〇	百分ノ一	四七、八	五、三	一〇、〇	一〇、〇
(三)浦賀線	同	浦賀	海岸	四、六	六十分ノ一	四九、〇	九、六	七、四	一〇、〇

(四)箱根線	同	箱根	湯本・芦ノ湯	一、九	二分ノ一	三、三	一、三四	四、〇	一〇、〇
	比較線	二階	仙石原	一、七	二分ノ一	二、九	一、七	損二、八	一〇、〇
		仙石原	仙石原	一、九	二分ノ一	二、六	一、五	損三、九	一〇、〇

豆相線

下田線	採擇線	下府津	小田原・熱海・稻取	五、一	四十分ノ一	七二、三	一、三	一、七	一〇、一
小區分		小田原	酒匂・網一色	四、三	百分ノ一	三三、二	七、九	四、八	一〇、七
同		熱海	江浦・吉濱	一、〇	四十分ノ一	一、六	二、八	四、七	一〇、一
同		下土田	宇佐美・稻取	四、七	四十分ノ一	五、三	二、五	三、六	一〇、一
同	比較線	下土田	大仁・天城・梨本	三、〇	三十分ノ一	五、九	一、九	三、八	一〇、三
同		同	大仁・猫越・松崎	四、三	三十分ノ一	六、八	一、八	九、〇	一〇、一

上武線

上武線	採擇線	八王子	拜島・飯能・藤岡	五、五	四十分ノ一	二、八	四、三	七、三	一〇、〇
-----	-----	-----	----------	-----	-------	-----	-----	-----	------

參信線

(一)豐橋線	採擇線	豐橋	新城・長篠・上津	七、三	三十分ノ一	一、七	一、六	一、三	一〇、〇
(二)同	同	飯田	具駒・且開	四、〇	三十分ノ一	四、一	一、〇	三、八	一〇、〇



近畿線

(一)京鶴線	(二)土鶴線	(三)余部線	(四)由良線	(五)篠山線	(六)谷川線	(七)和歌山線	(八)播但線	(九)南海線	(十)敦賀線	(十一)江若線	(十二)近江線
採擇線	比較線	採擇線	同	同	同	同	同	比較線	採擇線	同	同
京舞鶴	土舞鶴	余舞鶴	宮舞鶴	神舞鶴	福舞鶴	和生山	和生山	和生山	大和歌	大和歌	大和歌
都方	山鶴	部鶴	津鶴	山崎	路部	山部	山部	山部	山部	山部	山部
龜岡・圓部・味方・梅道	比延・柏原・味方	由良	三田・篠山	北條・篠山	福知山・額田	物部・竹田	粉河・五條・御所	粉河・五條・土佐	尾崎・岸和田・湊	三方・三宅・本郷・高濱	堅田・安井川・保阪
六六六	七〇四	三〇四	一四七	一〇七	六〇〇	三三六	三三六	四四〇	四〇〇	四〇〇	三三六
六十分ノ一	八十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	七十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一
三、七四八、八四〇	二、五三三、八七七	一、七七八、六六六	一、一四三、三三三	四、〇〇八、九三三	三、二〇三、〇〇〇	一、七五五、三九九	一、七五五、三九九	一、七五五、三九九	一、六六六、〇〇〇	一、六六六、〇〇〇	一、六六六、〇〇〇
六、〇〇〇、〇〇〇	三、六七七、七三三	五、〇〇〇、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
二、〇八六、六一一	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六	一、四六六、六六六
三、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

山陽線

(一)馬關線	(二)津和野線	(三)須々萬線	(四)本郷線	(五)三田尻線	(六)吳線
採擇線	比較線	同	同	採擇線	同
赤廣	同	同	同	同	同
柳井津・徳山・三田尻	白砂・柿木・山口	白砂・日原・津和野・山口	白砂・須々萬・島地・山口	白砂・本郷・鹿野・山口	下小・鯖
一、五七七	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
三十分ノ一	三十分ノ一	三十分ノ一	三十分ノ一	三十分ノ一	三十分ノ一
三、七六三、九九九	三、七六三、九九九	三、七六三、九九九	三、七六三、九九九	三、七六三、九九九	三、七六三、九九九
一、六〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇
五、七二〇、〇〇〇	五、七二〇、〇〇〇	五、七二〇、〇〇〇	五、七二〇、〇〇〇	五、七二〇、〇〇〇	五、七二〇、〇〇〇
三、七二〇、〇〇〇	三、七二〇、〇〇〇	三、七二〇、〇〇〇	三、七二〇、〇〇〇	三、七二〇、〇〇〇	三、七二〇、〇〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

本線ハ山陽鐵道會社ノ實測ニ係レルカ故ニ茲ニ其哩程工費等ヲ記入セズ

山陰線

(一)豐岡線	(二)海岸線	(三)若櫻線	(四)津居山線	(五)津和野線	(六)大社線
採擇線	比較線	同	採擇線	同	同
宮津	同	同	同	同	同
須津・出石・豐岡・香住・濱坂	須津・釜山・湯島・香住・濱坂	八鹿・若櫻・出合	八鹿・豐岡・湯島	松江・今市・大森・濱田・益田	徳佐・山口
七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇
四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一
八、四〇〇、一〇〇	八、四〇〇、一〇〇	八、四〇〇、一〇〇	八、四〇〇、一〇〇	八、四〇〇、一〇〇	八、四〇〇、一〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

陰陽連絡線

(一)境線	倉吉線	勝山線	(二)中國線	中備線	(三)吉備線	(四)廣濱線	西條線	中三坂線	福山線	(五)兩山線
採擇線	比較線	同	採擇線	比較線	採擇線	同	比較線	同	同	採擇線
堀境	和境	同	岡境	倉境	岡境	廣濱	西濱	同	福濱	西濱
路間	氣間	同	山間	敷間	山間	島間	田間	同	山間	江間
新宮・坂根・鳥取・赤崎・米子	津山・倉吉・赤崎	津山・勝山	津山・勝山・根雨・米子	根雨・高梁・新見	真金・總社	八木・井原・三次	因原・鄉田・下府	因原・鄉田・下府	坂・因原	坂・因原
二五七	一〇六三	九〇五	一三三三	六二六	一三三	一四七〇	二〇一〇	七〇〇	三三〇	二八二
三十五分ノ一	十五分ノ一	十五分ノ一	十五分ノ一	四十分ノ一	百分ノ一	七十五分ノ一	七十五分ノ一	十五分ノ一	五十分ノ一	四十分ノ一
七九四・七四	六九六・六〇八	六三九・五九〇	七五五・三五	八三〇・五〇四	三九六・六六一	八八七・四四一	八三六・二七	七三六・八〇九	一〇四〇・三七九	八・三六八・四
八七三四	六五八・七	六八八元	六六三・三	六六三・一	二九八・〇	六七・七	七四・四	六七・九	八四・四	九・四三
一三六・九	一〇三・〇	一九・四三	六三・三	一〇六・一〇	三三・一九	一五八・四九	一一六・五二	七〇・九	一一三・一	二二・九四
〇・四二	〇・三	〇・二	〇・三	〇・二	〇・五	〇・二	〇・二	〇・〇	〇・一	〇・〇

四國線

(一)阿土線	(二)同	(三)同	宇佐線	佐川線	(四)赤岡線	(五)坂出線	(六)清水線	猪鼻線	大影線	(七)讚豫線	同	(八)伊土線	(九)同	(十)須崎線
採擇線	同	同	比較線	同	採擇線	同	小區分	比較線	同	採擇線	比較線	採擇線	同	同
箸徳	高箸	須高	同	同	高赤	高丸	德高	岩高	琴平	德高	多松	同	越松	越高
島間	藏間	知間	崎間	同	岡間	松間	島間	津間	平間	藏間	島間	山間	知間	知間
府中・脇町・足代	池田・御在所山・山田野地	高岡・市野々	高岡・宇佐	伊野・佐川	山田野地	坂出・國分	脇町・山崎・川島	脇町	十郷・猪鼻	富田・大影・川島	治川・江・小松・今	上川・江・小松・川	久萬・川口	日下・伊野
四三三〇	五三六	三三・五	三三・七	三三・〇	二二〇〇	一七二〇	四・〇〇	二・〇〇	一七二〇	四三〇	六・三〇	五・〇〇	一七〇	三〇〇
六十分ノ一	三十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	百分ノ一	百分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一	三十分ノ一	四十分ノ一	五十分ノ一	三十分ノ一	三十分ノ一	四十分ノ一
二五七・八八九	六三三・八三三	一八四・五〇六	一九九・七五九	二五〇・四四〇	五〇・一一一	四〇・五〇	四〇・五〇	四三・三〇	三九六・八〇九	四三六・八〇〇	四三六・八〇〇	四三六・八〇〇	一三三・七七一	一七五・五九七
六〇・三〇	一三・七四	七九・五七	八六・二九〇	一〇〇・五七七	三三・六四	八五・五三	一〇三・九九九	二四・四九九	八〇・五九九	四七・四一七	六三・七九九	一八五・九九九	九〇・七三	一三三・九九
一八六・九九	一五八・三	六八・七四	五五・五	五五・五	一六・九九	二四・六	三三・九九	二二・九九	七五・九九	二二・九九	三三・九九	一〇	一〇	一〇
〇・四	〇・五	〇・三	〇・二	〇・二	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一	〇・一

(七) 南豫線	採擇線	宇山	郡中・大洲・吉田	六〇八	三十分ノ一	五五三・二二三	九、〇〇九	七〇七	、〇〇九
(八) 幡籜線	同	大字和島	川ノ内	八二六	三十分ノ一	一七六・三三三	二、二七九	一、一三三	、〇〇七
(九) 中村線	同	中字和島	宮ノ下・松丸・口屋内	四七五	四十分ノ一	三〇五・八六六	八、二五九	損二二・六六	、〇〇七

九州線

(一) 長崎線	採擇線	長崎	柄崎・新村・時津	七五二	四十分ノ一	四四〇・九五四	六、一〇五	四四・八六	、〇〇九
(二) 佐世保線	比較線	同	柄崎・新村・日見	七〇〇	四十分ノ一	四四〇・七七六	六、四七九	三七、〇三一	、〇〇二
(三) 三角線	採擇線	佐新世	有田	一三九	四十分ノ一	七九・二二六	五、八二八	三三	、〇〇六
(四) 鹿兒島線	比較線	同	宇土・網田	三三二	百分ノ一	一、五八二・一五五	七、〇五一	八、六七三	、〇〇六
(五) 西目海岸線	同	同	宇土・松橋・松合	三三九	六十六分ノ一	一、五八八・八〇六	六、五八六	一〇、八六六	、〇〇六
(六) 宮崎線	採擇線	同	宇土	九〇九	百分ノ一	三、七九七	三、〇三三	一三〇・〇四	、〇〇九
(七) 西目中央線	比較線	同	八代・人吉・加治木	一、〇三〇	三十分ノ一	八、六七三・〇三一	八、三五四	五、四九七	、〇〇三
(八) 伊萬里線	同	同	佐敷・阿久根・向田・伊集院	一、〇三〇	四十分ノ一	六、九三六・一六六	六、三九七	五、八四三	、〇〇四
(九) 久留米線	同	同	佐敷・國見・岳・向田・厚地	一、〇二九	四十分ノ一	七、三六二・一五二	七、一七三	五、六六六	、〇〇四
(十) 冷水線	採擇線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十一) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十二) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七

(一) 宮崎線	採擇線	宮崎	宮崎	三三〇	三十分ノ一	四七五・三三三	九、〇三三	六、九二	、〇〇一
(二) 佐世保線	比較線	同	柄崎・新村・時津	七五二	四十分ノ一	四四〇・九五四	六、一〇五	四四・八六	、〇〇九
(三) 三角線	採擇線	佐新世	有田	一三九	四十分ノ一	七九・二二六	五、八二八	三三	、〇〇六
(四) 鹿兒島線	比較線	同	宇土・網田	三三二	百分ノ一	一、五八二・一五五	七、〇五一	八、六七三	、〇〇六
(五) 西目海岸線	同	同	宇土・松橋・松合	三三九	六十六分ノ一	一、五八八・八〇六	六、五八六	一〇、八六六	、〇〇六
(六) 宮崎線	採擇線	同	宇土	九〇九	百分ノ一	三、七九七	三、〇三三	一三〇・〇四	、〇〇九
(七) 西目中央線	比較線	同	八代・人吉・加治木	一、〇三〇	三十分ノ一	八、六七三・〇三一	八、三五四	五、四九七	、〇〇三
(八) 伊萬里線	同	同	佐敷・阿久根・向田・伊集院	一、〇三〇	四十分ノ一	六、九三六・一六六	六、三九七	五、八四三	、〇〇四
(九) 久留米線	同	同	佐敷・國見・岳・向田・厚地	一、〇二九	四十分ノ一	七、三六二・一五二	七、一七三	五、六六六	、〇〇四
(十) 冷水線	採擇線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十一) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十二) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十三) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十四) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十五) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十六) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十七) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十八) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(十九) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十一) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十二) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十三) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十四) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十五) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十六) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十七) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十八) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(二十九) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七
(三十) 飯塚線	比較線	同	飯野・小林・高岡	四七五	四十分ノ一	三、四四一・六三三	六、六七七	六、六七七	、〇〇七

(六) 金邊線	(七) 南筑線	同	比較線	小區分	小區分
下長山田	隈久留	東肥線	同	大竹田	大竹田
呼野・香春	吉井	津久禮	菅生・防中・立野	大飼・砂田	大飼・田中
二七四〇	二六〇〇	二二五〇	三六〇九	三・七七	三・二
五十分ノ一	五十分ノ一	六十六分ノ一	三十分ノ一	四十分ノ一	四十分ノ一
一、八四、七八	一、一九、三五七	五七、八〇三	六、八四、四三六	二、七四、四四六	二、三三、五九
六六、九七二	四三、七九九	四三、五五五	一、九、四四三	八三、三〇〇	六九、一八九
二、六九、六八三	五七、二九九	六四、四七七	三、四、四三	六、四、四八	五、四、二
一、四、六四	〇、四八〇	二、二五	〇、五〇	〇、四二	〇、六七